

九州国立博物館の見学を終えて



私たちはまず、建物がとても大きくて広いことに驚きました。

4Fの常設展示場では、古代から時代を追って見学することができ、時代の流れとともに土器や巻物の移り変わりや金印などを見ることができました。当時の本物のお金にも触れることができました。

1Fの「あじっば」というアジアのものを体験できるスペースでは、竹楽器を弾けたり、お面をつけたりすることもできて面白かったです。

最後にミュージアムショップでは、はにわなど少しユニークなものから、かわいいヘアピンやポーチなどもあり、楽しくにぎやかにお買い物ことができました。

博物館では、珍しいものを見ることで歴史に触れることができました。これからも大切な思い出にします！

A.K.

太宰府天満宮にて

私たちは太宰府天満宮で参拝をしたり、合格祈願のお守りを買ったりしました。それぞれが高校進学に対する思いをもっていました。

私はその後、「梅が枝餅」を食べました。外はサクツとして、中はアツアツの美味しいお餅でした。

私たちは太宰府を出ると、福岡空港に向かい、札幌へと帰るだけとなりました。修学旅行もいよいよ大詰めです。私たちが成長した姿を楽しみにしてください。

A.H.



修学旅行最後の活動であった、太宰府天満宮散策。皆すでに疲れている様子でしたが、自由時間が始まるとおみくじをひいたり、グルメを堪能したりして思い切り楽しむことができました。「学問の神様」と言われた菅原道真が宿る太宰府天満宮には、お土産や食べ物の店も多く立ち並んでいて、平日とは思えないほどのにぎわいを見せていました。合格祈願のお参りもすることができ、修学旅行のよい「締め」とすることができました。

今振り返ってみると、あっという間の4日間でした。でも、それは一つ一つの活動に全力で取り組めたという証なのではないかなと僕は思います。これからまた学校生活に戻りますが、この修学旅行で学んだことをここで終わらせることのないように、さらにつなげて、気を抜かずに生活していきたいと思います。

Y.K.



先生方も、絵馬に願いをこめてきました！

